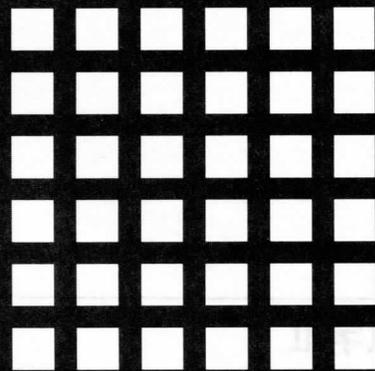


数学 I



2次関数のグラフ

👉 解答は「考え方と解答」3ページ

さくらの個別指導

25.08.22

さくら教育研究所

基本問題

1 次の2次関数のグラフは、放物線 $y=3x^2$ をどのように平行移動したのか。

(1) $y=3x^2+2$

(2) $y=3(x-1)^2$

(3) $y=3(x-2)^2+4$

(4) $y=3(x+2)^2-5$

2 次の関数のグラフをどのように平行移動すると、 $y=ax^2$ の形のグラフとなるか。また、そのときの a の値を求めよ。

(1) $y=-(x-2)^2$

(2) $y=-2x^2+1$

(3) $y=\frac{2}{3}(x+4)^2$

(4) $y=-\frac{1}{2}(x-3)^2-1$

3 次の放物線の頂点の座標と軸の方程式を求めて、そのグラフをかけ。

(1) $y=(x+1)^2-3$

(2) $y=-(x+3)^2+1$

(3) $y=\frac{1}{2}(x-1)^2-2$

(4) $y=-2(x-2)^2+4$

4 次の放物線の頂点の座標と軸の方程式を求めよ。

(1) $y=x^2-4x+3$

(2) $y=-x^2+2x-4$

(3) $y=x^2+5x+2$

(4) $y=-x^2-8x+2$

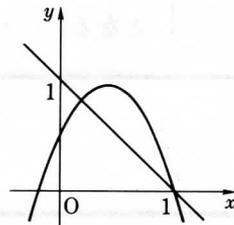
(5) $y=3-x-x^2$

(6) $y=2x^2-8x+3$

- 5 $y = -2x^2$ のグラフを、頂点が次の点となるように平行移動してできる放物線は、どんな関数のグラフか。 $y = ax^2 + bx + c$ の形で示せ。
- (1) $(4, -2)$ (2) $(-3, 1)$
- 6 放物線 $y = x^2 - 2x$ のグラフを次のように移動したグラフの方程式を求めよ。
- (1) x 軸に関して対称移動 (2) y 軸に関して対称移動
(3) 原点に関して対称移動
- 7 次の放物線の頂点の座標と軸の方程式を求め、次にそのグラフをかけ。
- (1) $y = 2x^2 - 12x + 18$ (2) $y = -\frac{1}{2}x^2 + x + 2$
(3) $y = 3(x-2)(x+1)$ (4) $y = -(x-2)(2x-1)$
- 8 放物線 $y = x^2 + 2ax + b$ の頂点が次の点となるように、定数 a, b を定めよ。
- (1) $(-2, 3)$ (2) $(-\frac{1}{2}, 1)$

標準問題

- 9 次の条件をみたす放物線をグラフとする2次関数を求めよ。
- (1) 頂点の座標が $(1, 2)$ で、点 $(-1, 6)$ を通る。
(2) 軸が $x = -1$ で点 $(3, -1)$ を通り、 y 軸との交点の座標が $(0, 2)$ である。
(3) x 軸と点 $(3, 0)$ で接し、点 $(5, 2)$ を通る。
(4) 頂点の座標が $(3, 5)$ で、 x の係数が -6 である。
(5) x 軸と2点 $(-2, 0), (1, 0)$ で交わり、 y 軸と点 $(0, -4)$ で交わる。
(6) 3点 $(-1, -2), (2, 1), (3, -2)$ を通る。
(7) $y = x^2 - 3x + 5$ を平行移動したもので、2点 $(1, 1), (2, 3)$ を通る。
(8) 2点 $(1, 1), (2, 2)$ を通り、頂点が直線 $y = x$ 上にある。
- 10 右図は2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ と直線 $y = -x + 1$ のグラフである。このとき、次の値は、正、負、0のいずれになるか。
- (1) a (2) b (3) c
(4) $a + b + c$ (5) $a - b + c$ (6) $c - 1$
(7) $4a + 2b + c$



- 11 放物線 $y = -2x^2 + 8x$ を直線 $y = 2$ に関して対称移動してできる放物線の方程式は $y = \square$ である。
(立教大-社会)
- 12 放物線 $y = 3x^2 - 6x + 1$ を x 軸方向に a , y 軸方向に b だけ平行移動すると, $y = 3x^2 - 24x + 40$ になるという。このとき, $a = \square$, $b = \square$ である。
(拓殖大-政経)
- 13 (1) 2次関数 $y = -x^2 + ax + b$ のグラフの頂点の座標が $(\frac{3}{2}, 2)$ のとき, $a = \square$, $b = \square$ である。
(常葉学園浜松大)
- (2) 放物線 $y = ax^2 + bx + 1$ は $x = -1$ を軸にもち, 点 $(1, -2)$ を通る。係数 a, b の値を求めよ。
(日本工大)
- 14 放物線 $y = ax^2 + bx + c$ は x 軸と 2 点 $(-3, 0)$, $(1, 0)$ で交わり, その頂点は直線 $2x + y = 2$ の上にあるという。 a, b, c の値を求めよ。
(東京電機大)
- 15 放物線 $y = (x-3)(x-a)$ の頂点 P の座標 (X, Y) を a を用いて表すと $X = \square$, $Y = \square$ である。 a が値をいろいろと変えるとき, 頂点 P は曲線 $y = \square$ の上にある。とくに a が $0 \leq a \leq 8$ のとき, 頂点 P の y 座標の動く範囲は $\square \leq y \leq \square$ となる。
(福岡大-商)
- 16 (1) $y = |x^2 - 3x| + x + 1$ のグラフをかけ。
(2) グラフを利用して $|x^2 - 3x| + x + 1$ と $\frac{4}{3}x$ の大小を比較せよ。
(同志社大-商)
- 17 直線 $l: x + y = 2$ に関して, 図形 $F: y = 2x^2 + x + 2$ ($x \geq 2$) と対称な図形 G がある。 F 上の点 (a, b) と G 上の点 (α, β) が l に関して対称ならば, $a + \alpha + b + \beta = \square$, $a - \alpha = \square$ ($b - \beta$) なる関係がある。これより, G の方程式は
$$x = \square y^2 + \square y + \square \quad (y \leq \square)$$

となる。
(東北工大)



Back!
Help!

「セミナーノート」第1講座1~4ページ
「数学 α の完全整理」6~14ページ

基本問題

18 次の2次関数の最大値, 最小値を求めよ。

(1) $y=x^2-2x$

(2) $y=-x^2+4x-1$

(3) $y=x^2+4x+8$

(4) $y=2x^2+6x-3$

(5) $y=-2x^2+4x-6$

(6) $y=2x(x-4)$

19 次のような2次関数を求めよ。

(1) $x=-2$ のとき最大値8をとり, $x=2$ のとき $y=-40$ である。

(2) $y=ax^2+bx-3$ の形で, $x=2$ のとき最大値1をとる。

(3) $y=2x^2+6x+m$ の形で, 最小値 -4 をとる。

(4) $y=ax^2-2bx+4$ の形で, $x=\frac{3}{2}$ のとき最小値 $-\frac{1}{2}$ をとる。

(5) $y=x^2-bx+c$ の形で, 最小値 -3 をとり, $x=1$ のとき $y=1$ である。

20 次の2次関数について, ()内の変域における最大値, 最小値と, そのときの x の値を求めよ。

(1) $y=x^2-4x+4$ ($-2\leq x\leq 3$)

(2) $y=x^2+8x+10$ ($-2\leq x\leq 1$)

(3) $y=-x^2+x-1$ ($0\leq x\leq 3$)

(4) $y=3x^2-6x+1$ ($3\leq x\leq 5$)

(5) $y=(3-2x)(4+x)$ ($-2\leq x\leq 3$)

21 次の関数の最小値と, そのときの x, y の値を求めよ。

(1) $x^2-2xy+3y^2-8y+11$

(自治医大)

(2) $2x^2+4xy+3y^2-2y+2$

(東京工芸大)

22 次の関数の最小値と, そのときの x, y の値を求めよ。

(1) $x-y=1$ のとき, x^2+y^2

(2) $2x+y^2=1$ のとき, $2x^2+y^2$

- 23 次の関数の最大値または最小値と、そのときの x, y の値を求めよ。
- (1) $x+2y=3$ のとき, xy の最大値 (久留米大-文)
 - (2) $x^2+y^2=1$ のとき, x^2-y+1 の最大値, 最小値 (北海道教育大)
 - (3) $x>0, y>0, 2x+3y=12$ のとき, xy の最大値, 最小値
 - (4) $x^2+y^2=1$ のとき, x^2+2y の最大値, 最小値

- 24 2次関数 $y=25x^2-ax+11$ (a は定数) が, 正の数 b によって $y=(5x-b)^2+2$ と表されるという。このとき, $a=\square, b=\square$ である。したがって, この関数は $x=\square$ のとき, 最小値 \square をとる。

- 25 周囲の長さ 200 m の長方形の畑をつくろうと計画している。
- (1) 長方形の一方の辺の長さを x m として, この長方形の面積を x の式で表せ。
 - (2) この畑の面積を 2400 m² 以上にするためには, 1 辺の長さをどのようにすればよいか。
 - (3) この長方形の対角線の長さを最小にするには, 縦と横の長さを何 m にすればよいか。
- (札幌学院大)

標準問題

- 26 放物線 $C: y=x^2-2x+3$ と直線 $l: y=x-1$ がある。C 上に点 P をとり, この点を通して x 軸に平行な直線をひき, l との交点を Q とする。
- (1) 点 P の x 座標を a とするとき, 点 Q の x 座標を求めよ。
 - (2) 点 P が C 上を動くとき, 線分 PQ の長さの最小値を求めよ。
 - (3) (2) で求めた最小値を d とする。 x 軸の負の方向に d だけ l を平行移動させるとき, この直線は C に接することを示せ。
 - (4) 直線 PQ が C と点 R で交わり, かつ, 点 P が線分 QR の中点になっている場合, a の値を求めよ。 (南山大-経済)

- 27 次の 2 次関数の最大値または最小値と, そのときの x の値を求めよ。
- (1) $y=x^2-4|x|+3$
 - (2) $y=2x-|x^2-4|$
 - (3) $y=x^2-4x+5$ ($|x-1|\leq 3$)
 - (4) $y=|x^2-1|+x$ ($-2\leq x\leq 1$)

- 28 x の関数 $y=2x^2+3ax+2a$ の最小値は a のどんな関数になるか。また, この最小値は a のどんな値に対して最大となるか。

- 29 区間 $x \geq 1$ において、 x の2次関数 $f(x) = x^2 - 2ax + 3$ の最小値が -17 となるときの a の値は $a = \square$ であり、最小値が 8 となるときの a の値は $a = \square$ である。 (拓殖大-政経)
- 30 x の定義域は $0 \leq x \leq 3$ である。このとき、2次関数 $f(x) = 2x^2 - 4ax + a + a^2$ の最小値 m が 0 となるような定数 a の値をすべて求めよ。 (明星大-理工)
- 31 関数 $y = x^2 - 2x$ の区間 $a \leq x \leq a+1$ における最小値を b とすれば、 b は a の関数となる。この関数を求め、そのグラフをかけ。 (岡山理大-工)
- 32 (1) a を定数とするとき、区間 $0 \leq x \leq 1$ における関数

$$f(x) = (-8a+4)x + (3a^2+2a+1)$$
の最小値を a を用いて表せ。
(2) a がいろいろな値をとるとき、(1)で求めた値の最小値を求めよ。 (東京学芸大)
- 33 a を与えられた正の整数とするとき、次の x に関する2次関数 $f(x)$ の値が最も小さくなるような x の整数値を求めよ。

$$f(x) = (a+2)x^2 - 2(a^2-1)x + 1$$
 (岐阜薬大)
- 34 2つの変数 x, y がそれぞれ $1 \leq x \leq 4, -3 \leq y \leq 0$ の範囲の任意の値をとるとき、次の式の最大値と最小値を求めよ。
(1) $y - 2x$ (2) $x^2 - 3x + 3y + 5$ (日本女大)
- 35 一定の長さの針金を2つの部分に分け、その1つで円を、他の1つで正方形をつくる。つくった円と正方形の面積の和が最小となるのは、針金を $\square : \square$ に分けたときである。 (慶大-経済)



Back!
Help!

「セミナーノート」第2講座 5~8 ページ
「数学 α の完全整理」15~17 ページ